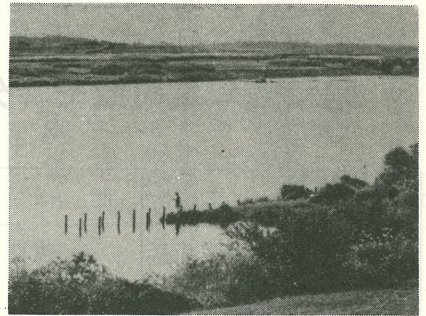


広報

とね

茨城県北相馬郡利根町役場
昭和52年6月20日発行 No.159



町政モニターの記録

要望等は三十数件

5月21日の会議から…

大越 文教 (惣新田)

(1) 町の人口は、次第に増加しておるが、中学校の将来について、どのような対策があるのか。

岡本 幹男 (布川)

(1) 本日、町を一周して、利根町の姿をあらためて見直した。また、浄化センターの

立派な施設をみて驚いたが一日も早く、町の汚水を浄化センターに流して処理できるようにお願いする。

(2) 医療問題であるが、外科と歯科については、多くの人が困っているので善処をお願いする。

確保していただきたい。

市川 恵造 (布川)

(1) 町で買物をする人たちの駐車場がないので、せめて買物をしている間ぐらいは、駐車を黙認してくださるようご尽力願いたい。

(2) ダンプの通行がほしいので、市街地の通行を規制し(2)ページへつづく



町政に対し、既成の観念にとらわれなくて、自由で清新な意見をきくため、町政モニターが設置されたのは、昭和48年ですが、本年も第一回のモニター会議を5月21日午後1時30分から、役場の会議室で開催いたしました。

モニターの定数は、それぞれ地区別、職業別に(2)ページの名簿のように定め、その任期は、選出された日から当該年度末までの期間とされており、モニターは、町政に対し、次の事項について随時意見の提出をすることになっております。

- (1) 町が積極的に取り組まなければならない対策
- (2) 現にすすめている施策
- (3) 町が行っている広報広聴活動の進め方
- (4) その他

この日はまずマイクロバスで、町内を一周し、このほど新しく完成した上水道浄水場をはじめ、主な公共施設や工場等を見学してから、再び役場へもどり、小島町長から町の振興計画と本年度予算編成方針の概要について説明をきき、続いて懇談に移りました。

その結果、モニターの皆さんから三十数件の要望等がだされたので、ここに掲載いたします。

なお、回答については、紙面の都合で割愛しましたが、発言者の皆さんには個々に発送しましたので申し添えます。

昭和52年度町政モニター一覧表

地区別 職業別	文	布 川	文 間	東 文 間
農 業	須海多喜雄 細田 朗	三谷 篤資	桜井 操 飯田 勲 地湧 重喜	若泉 豊 藤代 清 大越 文教
商 業	川崎 いく	市川 恵造 伊藤 正夫		齊藤 清
工 業		鶴沢 禧丞	清宮 昇	大関 厚
青 年	五十嵐 久	南 正紘	白戸 和男	藪田 恵子
婦 人 (主婦)	鈴木まさ子	田上 とし	木村 邦子	鈴木 静子
サラリーマン (他地域への通勤者)		岡本 幹男 鈴木 忠		
一 般	森田 茂夫	白井勇太郎	本谷 洋	大越 坦
団 地	小池 正男	伊能 宝生 大西 英昭		

ていただきたい。

白井勇太郎(布川)

(1)浄化センターが立派にできているが、布川の場合、水洗化できるようにお願いする

三谷 篤資(布川)

(1)農業用水路(山王裏)に汚水が流されて困っている。
(2)また、谷原からさきの排水堀も荒放題である。善処を願う。

(3)農道の整備をお願いする。

大越 坦(立崎)

(1)役場の新築をお願いする。
(2)大型農機具の税金についてなんとか考慮していただきたい。

大関 厚(布川)

(1)工場誘致をお願いする。
(2)衣料品等、地元の商店で豊

富に品をそろえてくださるようお願いする。遠くまで買物に行かなくてもすむように。

田上 とし(布川)

(1)福祉事業うんぬんと称して夜間に物品を売りに来るものがしばしば見受けられるが、それらの品は市価に比べて非常に高いので困っている。

伊藤 正夫(布川)

(1)浄化センター内の公園の野球場等を利用できるようにしていただきたい。

森田 茂夫(押付新田)

(1)消防関係の地元負担が多いので、広域消防の施設を一日も早く活用できるように願う。また、各分団の統合についてもご検討をお願いする。

伊能 宝生(布川)

(1)白鷺の街の排水溝のふたをしていただきたい。

飯田 勲(押戸)

(1)利根町の地方債の現況をお聞きしたい。
(2)モニターの会議は、スケジュールにかなりの無理があると思うので、その点注意していただきたい。

本谷 洋(立木)

(1)産業道路と通学路が重複しており危険である。安全対策をお願いする。
(2)軽油の免税措置について善処をお願いする。
(3)農業振興対策の一環として町が中にはいつていただき農地の貸借関係についてのよい案を打ちだしていただきたい。

若泉 豊(羽中)

(1)診療所は、まだ新しいのに非常に痛んでいるので、早急に修理していただきたい

清宮 昇(立木)

(1)外灯と防犯灯の件であるが町で管理しているものと部落で管理しているものがある、その区別をはっきり
(3)ページへつづく

細田 朗(羽根野)
(1)医療関係の充実をお願いする。
(2)地元の人が地元で働けるようお願いする。

りさせていただきます。

南 正紘 (布川)

(1) 消防に関するものであるが住居表示をはっきりさせていたいただきたい。

(2) 運動公園の中に屋外ステージができるのかどうかお伺いする。

鈴木 忠 (布川)

(1) 埋立てのメーンストリート (町道三八八号線) のところのドブのふたと外灯をお願いします。

随時意見 (電話受付)

小池 正男 (羽根野台)

(1) 団地への転入者は、町名や部落名、公共施設名、あるいは、その所在地等を全然知らないわけであるが、町は、案内図、掲示板、広報紙等で、年に何回かPRして転入者への便宜を計っていただきたい。

田上 とし (布川)

(1) 利根川の河川敷を利用してレンタ・サイクルのようなものを計画していただきたい。

(2) 野犬が多く困っているのので、善処していただきたい

特別減税の還付金

今回、昭和五十一年分所得税の特別減税が行われ、次の金額が還付されることになりました。

還付される金額は、本人は六千円、控除対象配偶者や扶養親族は、一人につき三千円として計算した金額です。

ただし、納めた昭和五十一年分の所得税額の方が少ないときは、その税額までとなり、ます。還付方法とその手続きは次のとおりです。

サラリーマンの場合

本年六月一日現在で、昨年と同じ会社に勤務しているサラリーマンは、およそ、六月、七月ごろ、賞与や給与を受取るときに、勤務先から還付されます。(給与支払者の事務等の都合により、八月以降になる場合もあります。)

事業所得者などの場合

事業所得者など確定申告をして納税した人は、六月下旬ごろに税務署から還付を受けられる金額をお知らせします

その際、同封された還付請求書に、所要の事項を記入して税務署に返送してください。

そうすると、税務署から還付金の支払通知書が送られて

きますから、この支払通知書によって郵便局で還付金を受取ることになります。

その他

給与の税金を源泉徴収で納め、年末調整を受けているが今年になって五月末までに退職した人や昨年中途で退職したなどのため、給与の税金を源泉徴収されたままで年末調整を受けていない人などは、

税務所へ還付請求をしてください。この場合、昭和五十一年分の確定申告書を提出して

いない人は、期限後の確定申告をして、特別減税を受けることになっていきます。

くわしいことは、税務署へ(所得税担当)おたずねください。

国民年金の老齢年金の

裁定請求はこのように

国民年金の老齢年金(通算老齢年金)は、定められた資格期間を満たし、年齢が原則として65歳に達したとき(60歳以上65歳未満で繰上げ請求を希望するかたについては、その希望したとき)にうけら

れることになっていきます。しかし、その要件を満たしたときに、自動的に年金がうけられるものではなく、年金をうけるためには、裁定の請求を行うことが必要です。

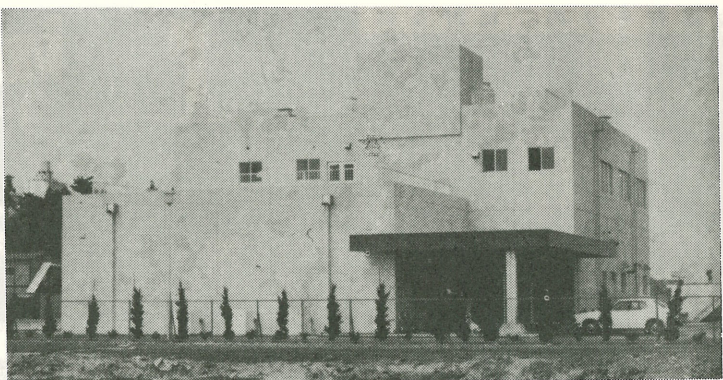
また、年金をうける権利ができてから5年以内に裁定の請求をしないと、時効により年金をうける権利そのものが消滅することになっていきますので、年金をうける権利があると思われかたは、次のものをそらえて、町役場の国民年金係で、年金の請求手続きをしてください。

○印かん

○国民年金手帳

○通算対象期間確認通知書

(通算老齢年金を請求する人のみ) ただし、通算対象期間が厚生年金保険、船員保険の被保険者期間である場合は、通算対象期間確認請求書。



水道課移転のお知らせ

新しい水道管理本館(写真)が布川山王後に完成いたしました。

つきましては、水質及び機械電気の監守をしながら、事務を行うため、課の移転を行いましたのでお知らせします。

なお、電話番号は、4589です。

これからの学校給食

教育長 武藤 英夫

小学校の給食が始められてから十年余りになって、児童の栄養面や集団指導上の教育面にすばらしい効果をあげてまいりました。

特に、教育委員会の諸先輩が各校単独方式の給食法を取り入れてくれた効果は抜群で常に暖かく、そしておいしい給食は、他市町村に見られるようなセンター方式では、と

うていまねのできない給食です。

しかしながら、全国共通の問題は、週五日のパン食にありました。

日本人の食生活の米飯は、風土に合致した食生活でありもっとも合理的であるとして近年文部省でも35%の補助金をつけて、学校給食に米飯を取り入れるように指導してお

ります。

ところが、米飯の施設にはばく大な資金を必要とし、また、そのための人員の増加等で、いずれの町村でも米飯施設を設置することは、財政上困難なのが現実です。

町では、昨年中学校に給食を開始するにあたり、将来米飯を取り入れるべく計画し、一カ年を経て、この五月、ついに週五日の完全米飯給食を開始いたしました。

実に単独校で週五日の完全米飯給食でしかも、その炊飯法は、昔からのお米のたき方の秘伝を機械に取り入れた自動炊飯装置です。

昔、母から娘へ、「ハジメチヨロチヨロ、ナカパツパ、ブツブツいうころ火を止めて赤子泣くともふた取るな。」と教えられて、お嫁に行ったその方法でたきあげたご飯は各学級ごとにはちらうつされて、教室へ、教室では家庭と同じように一人一人の食器に盛られるという方法がとられております。

今までの給食の難点は、パン食のみのための食べ残しだけでなく、あの金属の食器と先割りのスプーンにありまして、経費の節減のための製品であると思われませんが、金属



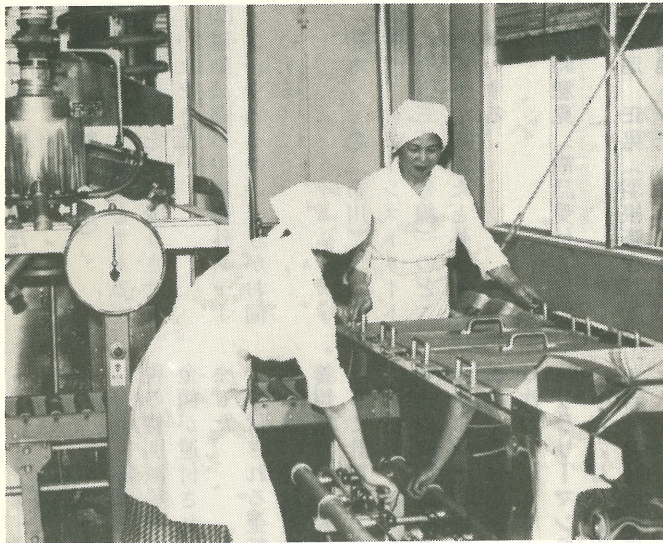
▲ 利根中学校の米飯給食風景。
5月18日写す。

の食器に熱い汁物等では、どうしても口のほうからもって行き、犬や猫のような食べ方になってしまいます。

これからの給食には、多少の経費はかかっても、フォーク、ナイフ、スプーンを取りそろえ、米飯には、日本人特有の二本のはしを用意し、食器は新しい合成樹脂の製品を取り入れるべきであると思

ます。

そして、給食の時間は、食事のマナーを教える時間として大きなことを言えば、利根中学を卒業すれば、どんな和風の会合にもおくすることなく参加でき、また、たとえ帝国ホテルのパーティーでも恥をかかぬ食事のマナーをこそ教えてやりたいと思えます。



▲ 衛生的な給食室の内部。
写真は、ガスによる自動炊飯装置です。

(別表)

収入	金額	%	支出	金額	%
1 会費	314,000 ^円	8.5	1 会議費	34,140 ^円	1.0
2 県配分金	1,137,958	31.0	2 総務費	813,360	22.9
3 町補助金	1,893,000	51.5	3 事業費	2,192,724	61.8
4 寄付金	230,000	6.3	4 団体助成	410,000	11.5
5 繰越金	84,746	2.3	5 負担金等	101,000	2.8
6 雑収入	14,579	0.4			
収入合計	3,674,283	100	支出合計	3,551,224	100

社協をより

昭和五十一年度の事業と決算終わる
 社協が法人化して一年八月、役員をはじめとする町民各位の力強い活動により、地域福祉の大きな前進をみるにいたりました。

大ぜいのかたが、会員として参加され、会費を抛出、更には、善意銀行に対する技能勤労によるボランティア活動金品の預託、自家用車の提供等、実のある福祉活動が展開されました。

心配ごと相談所

7月18日には、法務局から係官が出向されますのでご利用ください。

- 収入総額 三百六十七万四千二百八十三円
- 支出総額 三百五十五万一千二百二十四円
- 翌年度繰越金 十二万三千五百九十九円
- 福祉対策事業
 児童、老人、身体障害者、戦没者遺族、未亡人及び母子とそのそれぞれの団体を援助して助成を行います。
 低所得世帯は、常に調査を行い、対象者の発見とその対策につとめます。
- 資金貸付事業
 世帯更生資金の貸付は、低所得世帯の更生のため貸付けます。
 小口貸付資金は、当座の生活やその他の不足を補うため小口貸付をいたします。
- 募金事業
 共同募金、歳末助け合い募金を行います。
- その他
 心配ごと相談所(毎週月曜日)各種相談四十六件

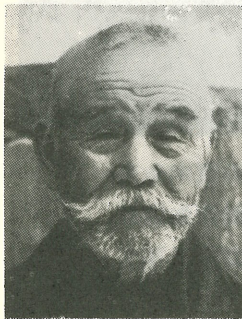
事業の主なもの



▲ 利根中学校米飯給食風景。にこにことお代わり組も…。

善意の寄付

大野竹夫さんが



○ 善意銀行事業
 みなさんの善意をお預かりして、必要に応じて払い出します。内容については、先月号の「広報とね」で報告済み以上のような事業を行います。今後ともご協力をお願いします。

大野大房一〇八番地にお住いの大野竹夫さん(七七)が大房消防団(第十三分団)に現金一〇、〇〇〇円を寄付されました。

大野さんは、日ごろ一日一善ということをお願い出し、公共のために役立てていただきたく、役場をとおして地元消防団へ寄付されたものです。

大野さん談

「からだがじょうぶなので百才以上生き延びて、これからも一日一善を心がけてゆきたい。」

大野さんには、紙上をもって厚くお礼を申し上げます。

写真は 大野竹夫さん

公会堂で

第四回健康教室を開催

四月十一日(月)午後二時から、利根町公会堂で「予防接種について」というテーマのもとに、第四回健康教室が開催されました。

四月十一日(月)午後二時から、利根町公会堂で「予防接種について」というテーマのもとに、第四回健康教室が開催されました。

この日は、遠山保健衛生課の若いおかあさんたちが多く



▲ 荒木先生のお話熱心に聞き入るおかあさんたち。

4月11日、利根町公会堂で写す。



▲ 向って右から講師の荒木先生、近藤先生、遠山保健衛生課長、4月11日利根町公会堂で写す。

参加され、熱心に聞き入っておられました。
なお、この日のお話の内容については、荒木先生が、別に寄稿してくださいましたので、二回に分けて掲載いたします。
よくご覧の上、みなさまがたのふだんの健康管理について十分活用されますようお願いいたします。



予防接種について (I)

医師 荒木恒夫

一、予防接種はなぜ必要か
人類の歴史の中に伝染病との戦いの歴史があります。人間の生命を奪う恐ろしい伝染病——例えば、痘そう(天然痘) 結核、破傷風、インフルエンザなどを未然に防ぐために幾多の医学者が研究を重ねて、現在のすぐれた予防接種ができてきたわけです。
ジェンナーの種痘と痘そう(天然痘)
イギリスの医師エドワード

利根町人事

【異動】 六月一日

税務課 井原 清子 (出納室)

税務課 渡辺美代子 (中央公民館)

出納室 石塚美知子 (教育委員会)

教育委員会出向 本谷 悦子 (税務課)

教育委員会出向 (中央公民館勤務) 中沢 和子 (税務課)

(注) カッコ内は異動前。

(7) ページへつづく

うとしています。これも人類の英知が考えだしたこの予防接種のおかげなのです。

このように予防接種は、人類を不幸におとし入れたり、生命まで奪う恐しい伝染病を未然に防ぐためにたいへん有効な方法なのです。

二、現在行われている予防接種

これを分類すると次のようになりす。

(1) 定期接種

定められた年令に定期に行うよう国で定めたもの——痘そう、ジフテリア、百日ぜき、急性灰白髄炎(ポリオ)

(2) 臨時接種

一般的に臨時的に行うよう国で定めたもの——インフルエンザ、日本脳炎、コレラ、ウイルス病

(3) その他

はしか、風疹、破傷風、結核のB・C・G

三、予防接種の種類

(1) 生ワクチン

弱毒化して副作用をできるだけなくし、免疫効果のある生きているウイルスまたは菌を接種する方法です。

痘そう、ポリオ、はしか、

風疹、結核のB・C・Gはこの生ワクチンです。

(2) 殺菌ワクチン

培養した病原菌またはウイルスを殺菌して、その菌体成分を注射する方法です。

百日ぜき、インフルエンザ、コレラ、ウイルス病は、この種の予防接種です。

(3) トキソイドによるもの

病原菌の産生する毒素を無

毒化して、それを接種するものです。

ジフテリアと破傷風は、この種の予防注射です。

四、三種混合ワクチン(三混)

について

しばらく中断していた予防接種を再開することになり、利根町では、五月からこの三種ワクチンを行うことになり

ましたので、まずこの三種ワクチンについてご説明いたしましょう。

三混とは、百日ぜき、ジフテリア、破傷風の三種のワクチンを混合してあるという意味です。

最近では、この三つの病氣も非常に少なくなり、この病氣の恐ろしさを、今のおかあさんがたはわからないと思いますが、どの病氣も幼児にかかると命にかかわる病氣でした

最近では、予防注射のおかげで、百日ぜきやジフテリアの患者は、ほとんどみられなくなりましたが、この注射を全く中止したら、以前のように流行してくるかも知れません

破傷風は、けがをしたあとでかかるたいへん恐ろしい病氣で、この予防を幼児のうちにしておきますと、この病氣を完全に予防することができ

ます。この注射は、集団接種においては、平常時には生後二四月(二才)から四八月(四才)に至る期間に実施し、流行時または流行のおそれのある時には、生後三ヵ月から四八月に至る期間のうち必要と認める期間に実施することになって

第一期予防接種

押戸 大津 慶雨
春深き甲斐路に集う戦友

このワクチンを三週間から八週間までの間隔をおいて三回〇・五ミリリットルを皮下注射する。

第二期予防接種

一期後十二ヵ月から十八ヵ月の間に一回〇・五ミリリットル皮下注射する。

第三期予防接種

ジフテリアのみ十二才に達する年度に一回〇・一ミリリットルを皮下注射する。

(第II回は来月に)

広報文芸

俳句： 押戸 大津 慶雨
新茶入れほつと一息目をつぶる

新緑の頃はなりぬ我が庭も
箭の皮をむきつつ日はくれぬ

山路ゆき露の香りのほんのりと

垣根ごし卵の花眺め日はのびて

赤白とばらは咲きつつ昨日今日

押戸 大津 誠
春深き甲斐路に集う戦友



▲ 5月31日公会堂で行われた破傷風の予防接種には、多くの人たちがつめかけました。

お勝手は明るく きちんと清潔に

暑さと湿度が高まるにつれて、ビタミンB₁の消耗が増しその結果、食欲不振、ねむい、だるい、仕事の能率が上がらないなど不快な症状がでてきます。

白米や冷や麦中心の食事をしているのは、B₁不足の度合をいっそう強めるので、毎日の食事はまず穀類をへらし、B₁の多い強化米、強化みそ、豚肉、大豆、あずき等、豆類やにんにく、にら、ねぎ類など体内で積極的にB₁をつくる食品をとり入れた、バランスのとれた食事にしましょう。
食品は腐敗しやすく、食中毒の多い季節です。冷蔵庫は安全だと過信して残りものを長時間入れがちですが、危険ですからご注意ください。

納豆チャーハン

材料 (四人分)

- ご飯……………茶わん六
- 納豆……………一五〇グラム
- 卵……………二個
- ねぎ……………一本
- 油……………大さじ五
- 塩……………小さじ一

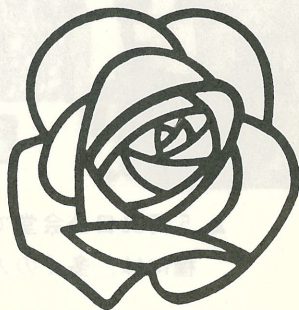
しょう油……………少々
こしょう……………少々

作り方

- (1) 納豆は経木の上であらうきざみ、ねぎはみじん切りにしておく。
 - (2) なべに油大さじ二を熱し、卵をいため、皿にとる。
 - (3) 油大さじ三を熱し、きざんだ納豆を糸がひかなくなるまでいため、さらにねぎ、卵、ご飯の順にいため、塩ととのえる。
- (利根町食生活改善推進員協議会)

鹿島灘のはまぐり等 が自由にとれます

鹿島灘沿岸に産するはまぐりやこだまがい(通称ひらがい)は、従来一般の者は採捕禁止となっていました。本年三月から、だれでも自由に無料で採捕できることになりました。
しかし、これらの貝は、重要な水産資源であるため、資



源の保護、培養を図る上から茨城県海面漁業調査規則によって漁具、漁法、殻長等が規制されています。

みなさんが、はまぐり等を採捕するときは、次のことを必ず守ってください。

- ① 全長3 cm以下の貝はとらない。
- ② 道具を使って採捕するときは小型のものを、肩幅20 cm以上の具は使わない。
- ③ 採捕禁止区域となっている大洗町夏海付近(現場に表示あり)では、採捕しない。

これら規制に違反して採捕すると処罰されます。

規則を守って資源を大切にしましょう。

規則を守って愉快な海浜レジャーを楽しみましょう。

七月十日の
投票を
お忘れなく

第十一回参議院議員通常選挙は、六月十七日公示され、来たる七月十日が投票日です。投票は、午前七時から午後六時まで町内十一カ所の投票所で行われます。日曜日なので、お出かけになるかたも多いかと存じますが、お出かけは、必ず投票をすませてからにいたしましょう。

なお、不在者投票のできる期間は、公示の日から投票日

の前日までで、毎日午前八時三十分から午後五時までですが、選挙についてわからないことがございましたら、役場総務課内選挙管理委員会までお問い合わせください。
ちなみに、六月十五日現在の利根町の有権者数は、七、一四七人で、前回行われた通常選挙(昭和四十九年七月七日)の投票率は、六四・〇％でした。

(利根町選挙管理委員会)
見て聞いて知って選んでよ
い政治
羽根野台 橋本 静枝

2等陸海空士自衛官募集

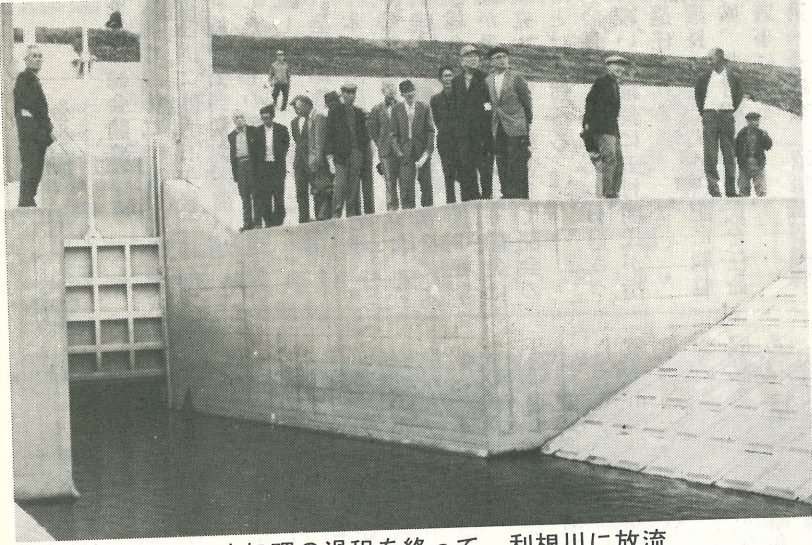
防衛庁では、茨城の若い力に期待しています。採用になりますと、特別職国家公務員として身分が保障され、また自衛隊生活で修得する、技術・強い責任感・強健な身体は社会において高く評価されておりま。ぜひ応募してください。

1. 募集人員 陸・海・空
53年2月まで各月30名前後
53年3月は新高卒者のみ
2. 応募資格: 18才~25才未満のもの
3. その他: 待遇その他くわしく知りたいかたは、下記へご連絡ください。
利根町役場総務課自衛官係 電話利根2211

浄化センターと豊田ぜきを視察

町の老人クラブ連合会

利根町老人クラブ連合会（古谷好雄会長）では、去る5月31日、浄化センターと豊田ぜきの視察研修を行いました。参加者は、町内老人クラブの単位会長22名と役場の担当



▲三次処理の過程を終わって、利根川に放流される水は、あたかも水道の水のようきれいでした。

者ですが、この日はまず、老人憩いの家に集合し、町のマイクロスバスで、利根浄化センターから視察しました。係官の説明によりまずと、浄化センターは、約33haの広

大な面積を有し、昭和48、49年に用地を確保すると同時に主として土木工事、50年には主に機械電気工事が行われ、51年6月に一部供用が開始されたものです。

しかし、計画のすべてが完成するのは65年で、そのときには、一日最大40万トン（現在は5万トン）の汚水が処理されるとのことでした。

また、この浄化センターの全体の事業費が約870億円という膨大なものにも驚かされましたが、汚水は、一般の処理場より高度な処理（三次処理）が行われ、利根川に放流されている水は、まるで水道の水のようにきれいで、泳いでいる魚の姿も見受けられたほどでした。

続いて、この春新しく完成した豊田ぜきを視察し、半日の研修を無事終了いたしました。

【写真説明】

中の写真は、その日の記念にとったもので、下の写真は豊田ぜきです。

この春（三月七日）しゅん工したもので、農業用水を満々とたたえておりました。

（5月31日撮影）



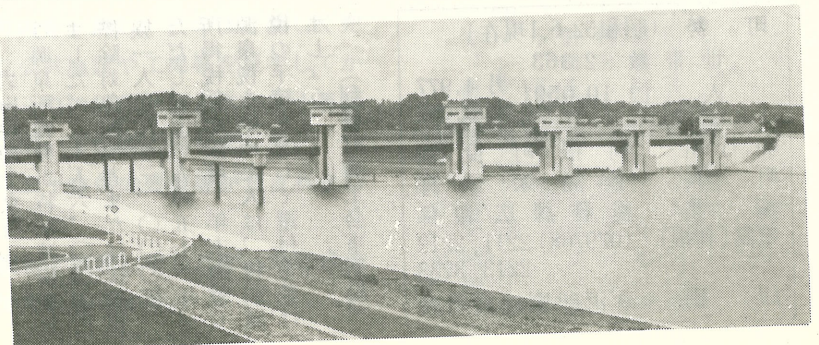
県政モニターに

大越 健夫さん

大字加納新田一三二三番地にお住いの大越健夫さん（34才・クリーニング業）が、昭和五十二年の県政モニター

として、県知事から委嘱されました。

県政モニターは、県が行う



アンケート調査に回答を提出したり、県政全般について意見や要望等を提出して、県政に反映させるなど、重要な役割を果たしております。大越さんの今後のご活躍を期待申し上げます。



商工会だより

●通常総会開催報告

昭和五十二年度の通常総会を五月二十九日午後二時から利根町公会堂で開催いたしました。その模様をお知らせいたします。

いて提案
当初予算額

八、五八三、〇二七円
更正予算額
八、九八七、七九七円

異議なしにて可決

○第二号議案 昭和五十一年度事業報告並びに収支決算承認について
収入総計
九、〇五〇、九二六円
支出総計
八、七八七、〇〇五円

貸借対照表、財産目録諸表について、事務局から報告、監事市川一男氏から監査の結果「適法正確であったことを認める」との報告があり、一同異議なしにて可決承認。

○第三号議案 昭和五十二年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について提案

決。
○第六号議案 任期満了による役員改選について

議長の改選方法によって選出するか一同にはかる。選考委員により決定するとの声があり、選考委員七名にて審議する。

選考委員長、山崎孝之氏から次の新役員の報告があり、議長一同にはかる。

会 長一名 新井太郎
副会長二名 中谷 孝・渡辺長治

理事 事十八名 王村 明・星野道雄・沢兼四郎・中村昭夫・市川恵造・根本春吉・糸賀恒夫・本谷昌夫・五十嵐邦夫・高野 潤・地脇三城・杉山武夫・佐々木清・須藤貞男・小沢 勝・染谷保二・大野吾郎・寺田 公

監 事二名 市川一男・角田利雄

右記役員に対し一同異議なく、選任者に就任を求めたところ全員就任を承諾した。

議長、長時間にわたる審議について、謝辞を述べ全議案終了。

新任会長、次のようにあいさつ。「選任をうけた以上、いっしょうけんめいやりまので、皆さんのご協力をお願いいたします。」

○来賓を代表して、利根町長小島栄一郎氏、議会議長関口

予算総額

一〇、〇九〇、四五五円
異議なしにて原案どおり可決。

○第四号議案 商工貯蓄正規事業化移行による定款の一部改正について(案)提案

異議なしにて原案どおり可決。

○第五号議案 昭和五十二年度商工会借入限度額並びに借入金融機関の決定について(案)提案

借入限度額
二、〇〇〇、〇〇〇円

借入金融機関
常陽銀行利根支店

借入許容期間
当該総会翌日から翌年三月三十一日まで及び四月一日から次期通常総会日まで。

異議なしにて原案どおり可決。

喜一氏、常銀利根支店長永井丈次郎氏の祝辞があり、副会長渡辺長治氏が閉会のことを述べ総会は無事終了。

役職員一同は、会の発展に努力いたします。今後とも会員のみなさんご協力をお願いいたします。

●源泉税個別指導実施

七月五日(中宿集会所) 岩田税理士来所

○源泉所得税が特別減税されました。(本人六、〇〇〇円控除対象配偶者または扶養親族一人当たり三、〇〇〇円、ただし、その人の五十一年分所得税額が限度)年末調整で源泉税を納めた人は、特別減税の手続きをして還付を受けましょう。

(利根町商工会事務局)



る役員改選について議長いかなる方法によって選出するか一同にはかる。選考委員により決定するとの声があり、選考委員七名にて審議する。選考委員長、山崎孝之氏から次の新役員の報告があり、議長一同にはかる。会 長一名 新井太郎 副会長二名 中谷 孝・渡辺長治 理事 事十八名 王村 明・星野道雄・沢兼四郎・中村昭夫・市川恵造・根本春吉・糸賀恒夫・本谷昌夫・五十嵐邦夫・高野 潤・地脇三城・杉山武夫・佐々木清・須藤貞男・小沢 勝・染谷保二・大野吾郎・寺田 公 監 事二名 市川一男・角田利雄 右記役員に対し一同異議なく、選任者に就任を求めたところ全員就任を承諾した。議長、長時間にわたる審議について、謝辞を述べ全議案終了。 新任会長、次のようにあいさつ。「選任をうけた以上、いっしょうけんめいやりまので、皆さんのご協力をお願いいたします。」 ○来賓を代表して、利根町長小島栄一郎氏、議会議長関口

町 勢 (昭和52.6.1現在)	
世帯数	2,363
人口	10,059
男	4,977
女	5,082
場 所	利根町
行 長	小島栄
所 集	務課
電 話	(029768) 2211, 2212, 2213, 3733
印 刷	倉沢印刷株式